

マツダファン・エンデュランス参加者各位

ビースポーツ・マツ耐事務局 (B-Sports)

**2021 マツダファン・エンデュランス(マツ耐)
競技期間中のサーキット内での給油に関する競技規定の改正**

2021 マツダファン・エンデュランス (マツ耐) 競技規定「13. 燃料」の文言を下記の通り改正する。

記

<改正前>

- 3) 予選終了後から決勝レース開始前までの間に給油を行うことは認められる。給油はサーキット内のガソリンスタンドの利用を推奨するが、ガソリン携行缶で作業を行う場合には安全に細心の注意を払うこと。また、給油作業（フューエルリッドが開いている状態を含む）は、正規の給油口からに限り、パドック内のできるだけ平面かつ火気や引火物の無い風通しの良い場所で、4輪のタイヤが常に接地した状態で行わなければならない、ジャッキアップ等、何らかの道具を用いて車両の姿勢を変化させる行為は禁止する。
- 4) 競技中に燃料漏れが確認できた場合（給油キャップの閉め忘れを含む）、失格とする。

↓

<改正後>

- 3) 競技期間中、参加受付から予選開始前、予選終了後から決勝レース開始前までの間に給油を行うことは認められる。給油はサーキット内のガソリンスタンドの利用を強く推奨するが、ガソリン携行缶(消防法令の基準に適合した容器)で作業を行う場合には、消火器などの消火準備を整え、安全に細心の注意を払うこと。また、給油作業（フューエルリッドが開いている状態を含む）は、正規の給油口からに限り、パドック内のできるだけ平面かつ火気や引火物の無い風通しの良い場所で、4輪のタイヤが常に接地した状態で行わなければならない、ジャッキアップ等、何らかの道具を用いて車両の姿勢を変化させる行為は禁止する。
- 4) 競技期間中に燃料漏れが確認できた場合（給油キャップの閉め忘れを含む）や、ガソリンスタンド設備もしくはガソリン携行缶以外の道具を用いて給油作業（道具を用いたエア抜き作業を含む）を行った場合、ガソリン携行缶以外の容器で燃料を運搬および保管した場合、重大な危険行為として失格とする。

<補足>

◇年々参加チームが増えている中、危険物の取り扱いに関する知識や経験が不足する参加者が少なくないことや、参加者以外も含めたパドック入場者による指定場所以外での喫煙などの火器使用の禁止が徹底できない現状を踏まえ、競技期間中の火災による重大事故を防止するため、ガソリン携行缶を用いた給油作業方法を厳格化した。

以上